

目次

I 報告

1. 3.11 前の対応：大都市直下型地震への備えとしての 「東京都区部災害時透析医療ネットワーク」	3
2. 都区部ネットワークによるいわき市透析患者集団避難の受け入れの概略	10
3. 福島県いわき市 ときわ会グループから	14
4. 事務局から	19
5. 東京都庁の動き	38

II 透析斡旋業務における検証と今後の課題

1. 避難患者に対する透析施設の斡旋業務について	49
--------------------------	----

III 経験からの取り組み

1. リスト作成のためのトリアージ：透析患者個人票	53
2. 行政との連携	55
3. 患者情報の共有化	58
4. 都の行った災害関連の透析施設調査	67

IV 東京が被災透析患者の受け入れをする場合の対応マニュアル

V 東京が被災した場合の想定

1. 非被災地への患者移送の判断	73
------------------	----

VI 東京が被災した場合の対応マニュアル

1. 施設、患者数の把握、リスト作成、移動先の透析確保	81
2. 患者移送、移動先の避難所確保	85
3. 患者教育	86
4. クリニックの心構え	88
5. 復旧再開の判断：通信インフラの確立	91

[参考資料]

透析患者個人票	95
---------	----